

## 2021年 第2回日本脊椎脊髄病学会・日本側弯症学会合同社会保険等システム検討委員会 議事録

日 時：4月7日（水）18：00～19：00

場 所：Web Zoom

### 参加

日本脊椎脊髄病学会委員：大鳥精司（担当理事） / 遠藤健司（委員長） / 新井嘉容 / 鈴木秀和 / 高野裕一 / 平井高志 / 平泉 裕 / 牧 聡 / 宮城正行 / 渡辺航太 / ◇青田洋一 / ◇山縣正庸

側弯症学会委員：、青田洋一、宮城正行（委員長）、井上 玄、酒井大輔、谷口優樹、八木 満  
オブザーバー：吉井俊貴

欠席：酒井義人 / 辻 崇 / 種市 洋 / 藤田順之

### 外保連担当

JSSR 手術：遠藤、渡邊、実務：鈴木、牧、検査：高野、平井、処置：委員長平泉、鈴木、平井、麻酔：平井、広報：高野

検査画像診断WG：遠藤、検査医療材料WG：鈴木

側弯症 手術：藤田、八木、実務：井上、宮城、処置：酒井大輔、検査：酒井大輔、麻酔：宮城

### 議事項目

- 1) 2022年度要望書類の提出結果報告：全て提出済み
- 2) フロシールアンケート報告：評議員に使用実態および査定実態アンケート予定、全審会でプレゼン予定
- 3) 日本脊髄外科学会との連絡：合同委員会開催へ、2024年改訂に向けて
- 4) JSSRポスター発表：活動紹介 牧先生
- 5) 今後の活動予定（評議員アンケート）：要望に際してはなるべく他学会との連携も行き共同提案とした方がいいのではないか

### 新規要望項目

- ① 自己骨髄由来間葉系幹細胞移植術（酒井大輔先生）
- ② 立位全身骨撮影（EOS）：継続要望（宮城先生）
- ③ 立位全身骨撮影（術前精密）（EOS）：継続要望（宮城先生）
- ④ （筋肉量測定：腰痛学会を通じて内保連から要望）→JOAより提出予定

### 改正要望項目

- ① 人工椎間板置換術増点要望（吉井先生）
- ② 髓核融解術（平井先生）
- ③ 画像等手術支援加算 患者適合型手術支援ガイドに脊椎手術を追加：継続要望（遠

藤先生、秋田大、菅原先生)

- ④ K931 超音波凝固切開装置等加算の脊椎前方手術への適応拡大 (リガシユア、ハーモニックなど) (牧先生)
- ⑤ 脊椎側彎症手術の注に後彎症矯正の追加 (八木先生)
- ⑥ 上位頸椎加算 (渡邊先生)
- ⑦ 内視鏡下椎弓形成術複数椎間加算: 継続要望 (高野先生)
- ⑧ 通則 14 の追加 (内視鏡下椎弓形成): 継続要望 (高野先生)

#### 廃止要望項目

- ① (K117-3 椎間板ヘルニア徒手整復術: 日整会から廃止要望)

- ・ PPS (除圧を伴わない固定) P62 S91-0099700 脊椎固定術に対する脊椎インストゥルメンテーション手技を改正、経皮的脊椎後方固定術として試案から作成し、2024 年に提出へ  
→宮城、牧、辻、新井、酒井義人  
→JOA, インスト学会データの結果にて検討、5 施設 50 症例で骨移植を伴わないあるいは除圧を伴わない PPS で外保連試案作成
- ・ 放射線被曝→日本医師会から要望予定
- ・ BKP 適応拡大→新規技術委員会で検討中 (戸川先生)、添付文書改訂が必要、他学会との調整も (IVR 学会が主学会なので承諾が必要)
  
- ・ 7 月厚労省プレゼン: 人工椎間板置換術増点、髓核融解術、(自己骨髓由来間葉系幹細胞移植術)